



学校だより

鈴鹿市立加佐登小学校

電話 059-378-0063

FAX 共用 059-378-0006

校長 津田 智康

https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/

加小っ子だより

令和8年3月25日 No.22

6年生が新たな道へと旅立ちました！

桜のつぼみも膨らみ、春の光が感じられる季節となりました。3月19日(金)、早朝は6年生との別れを惜しむかのような雨模様でしたが、令和7年度卒業証書授与式を無事挙行することができました。39名の卒業生は、この日のために練習を重ね、当日はその成果を存分に発揮した素晴らしい姿を見せてくれました。

5年生が在校生の代表として参加し、しっかりと加佐登小学校を引き継ぐ宣言もしました。式では5・6年生と一緒に「旅立ちの日に」を合唱し、さらに6年生が別れの曲として「正解」を歌いました。

「正解」の歌詞にもあるように、人生には「答えがある問い」はほとんどありません。ある人が次のようなことを言っていました。「『正解』を求めて先のことを考えすぎると、結果を恐れて生きるのが苦しくなることがあります。



卒業生から家族への手紙

個人情報保護の観点から、ホームページへの掲載をひかえさせていただきます。

そうではなく、自分の進んできた過去を『正解』として捉えて生きていけば、さらに進む道も明るく感じるのではないのでしょうか。」と。

地域の皆様に見守られ、子どもたちはたくましく成長しました。

卒業生の未来を、これからもあたたかく見守っていただけると幸いです。



アウトメディアデーの取組ありがとうございました

白鳥中学校の定期テスト期間と合わせて、年間5回のアウトメディアデーを実施しました。アウトメディアデーの期間に声をかけていただいたり、家族で一緒にできることを考えていただいたりと、この取組は各家庭の協力なしにはできないものだと感じております。また、お子様への取組に対するメッセージへの協力も重ねてお礼申し上げます。

今回も一部ですが、取組の工夫、お子様の感想、ご家庭からのメッセージを紹介します。

「取組の工夫」

家に帰ってきて見える場所に「アウトメディアデー」と書いた紙をはった。

メディアを見なくなったら、まんがで欲をおさえた。

旅行の雑誌を見て、気分を盛り上げた。

筋トレをした。

友だちと外で遊んだ。

絵やイラストを描いた。

アイロンビーズをつくった。

スマホを家の人に預けた。→自分で我慢ができないなら家族の協力を得るのも1つですね。

「取組んだ感想」

ちょっといやだったけど、きもちがさっぱりしました。

2年生になってもがくしゅうやどくしょのじかんをのばしたいです。

お父さんにかしてもらった小説を読みました。→ご協力ありがとうございます

全部0分でとてもうれしかったし、学習も読書もふやせてよかったです。

感想は、動画とテレビを0分にできて読書も30分以上できてよかった。

学習をもうちょっと頑張る。読書ももっとやる

目を休めるためにテレビをあまり見なかった。

→そうです！目を休めることにもつながります

最初はある程度減らせれないと思ったけど、結構メディアの時間を減らせたと思います。

読書の時間が増えたり家族という時間が増えたりしたと思う。

6年生ではもっと意識できるように頑張る。

「ご家族からのメッセージ」

今回初めて0分にできた日があり、親子で喜びました。

→一緒に喜んでもらえることが励みにつながります！

最近漢字が読めるようになったので読書の時間が増えています。

一緒に絵本を読んで親子で楽しい時間になりました。

読書の時間をたくさん作ることができました。食事の時間もみんなでテレビなしで会話を楽しみました。家族で楽しむ機会としていただきうれしいです。

自分で見る時間を決めて守りことができるようになり、成長したと感じました。

→お子様の成長を言葉にしているのがステキです。

普段はゲームに夢中になっていますがアウトメディアデーの時はしっかり我慢して本などを見ています。

体調が悪い時に洗濯物をたたんでくれたりお手伝いをしてくれたりして助かりました。ありがとう

落ち着いて宿題に取り組んだり率先してお手伝いをしてくれたりとちゃんとメディアの使用を控えていました。

アウトメディアデーの期間であったので自分で決めたことは守れたようです。平日も続けてくれるとよいのですが…(笑) →感じておられる方は多いです。

兄がテスト期間だったので邪魔をしないように静かに過ごしていました。

メリハリをつけるために中学生の兄と一緒にアウトメディアデーの時はスマホを取り上げました。自分でコントロールできると良いのですが…

食事中にテレビを消し、食事が早くなり会話も弾みました。家族でメディアの時間を減らす努力ができたと思います。 →「家族で」というのがうれしいです！

お手伝いをしてくれて、ノーメディアの良い時間を過ごさせていました

雛人形を飾りました。普段しないことをして過ごすことができよかったですと思います

声かけをしたら見るのをやめる様子があり、頑張っていました。

→声かけありがとうございます

目標を目指している姿がすごくよかったです。メディアを減らす工夫が上手だと思います。

早く寝て朝いつもより早く起きてべんきょうができたのはとても良いことだと思います

令和7年度 修了式

修了式の話として、次のことを子どもたちに伝えました。

今日は修了式です。修了式とは、「1年間が終わりますよ」「みんな頑張りましたね」と振り返る日です。では、みなさんは、この1年間でどのようなことを頑張ることができましたか？また、頑張ることができたのは、誰のおかげでしょうか？

みなさんが頑張ることができたのは、まず、自分で「〇〇をやろう」と決めることができたからです。

でも、それだけではありません。何かをやろうと思えば一人だけでできなかったかもしれません。例えば、「友達が頑張っているから、私も頑張ろう」とか、おうちの人や「がんばれ～」と応援してくれたからできたとかがあるはずです。

そのように感じた人は、「ありがとう」の気持ちを伝えることができるといいですね。

また、この1年間で頑張れたことをしっかりと振り返り、できれば誰かに伝えることができるといいです。でも中には、「僕は何も頑張れなかった」とか「いつもしかられてばかり」という人がいるかもしれません。でも決してそのようなことはありません。みなさんは何かを頑張ることができました。頑張ったことやできたことは、ほかの人と比べてはいけませんよ。

次に4月からは、みなさんが新しい学年になります。明日からの春休みの間に4月からは「どんなことを頑張ろうか？」と考えてください。できれば、頑張ろうと考えたことを紙に書いて見るところに書くといいですよ。

では、短い春休みですが、交通事故にはくれぐれも気を付けて、4月の始業式には加佐登小学校でそろって友達と会いましょう。

保護者や地域の皆様、この1年間、加佐登小学校の取組にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。今後ともよろしくお祈りいたします。